

予算審査特別委員会

議案第24号・令和6年度白石市一般会計予算から議案第30号・令和6年度白石市病院事業会計予算までの計7議案について、定例会5日目(2月28日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・四竈英夫、副委員長・澁谷政義)は、3月6日に審査を行い、全ての議案について、採決の結果、全会致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

◎令和6年度白石市一般会計予算

総務費

〔質疑〕市制施行70周年記念事業補助金268万円の根拠について伺う。

〔答弁〕実行委員会を設置し、記念事業等の経費に対して補助金を交付するものである。

記念式典の会場使用料や記念品代、筆耕料、記念コンサートの会場使用料や謝礼等を積算している。

〔質疑〕スパッシュランドしろいしの施設管理委託料として1千500万円が計上されているが、今後の管理と運用方法について伺う。

〔答弁〕令和6年度も引き続き白石市文化体育振興財団による管理を予定している。

今後の運用方法については現時点で具体的な活用方法は決まっていない。

民間企業等から提案をいただきながら、引き続き活用方法について検討していきたい。

民生費

〔質疑〕児童措置費が前年度と比較して、7千262万3千円増額とした理由を伺う。

〔答弁〕国の少子化対策として制度改正される児童手当について、令和6年10月以降の所得制限の撤廃や18歳までの支給延長、第3子以降の児童への支給額が月額3万円に拡充されることに対応するもので、前年比4千881万円の増額となっている。

また、昨今の物価高騰から、私立保育園、認定こども園に給付する施設型給付費の国の単価改正により、前年比1千427万5千円を増額したことも要因となっている。

〔質疑〕子育て世帯支援事業実施委託料について、事業の詳細を伺う。

〔答弁〕市制施行70周年記念事業として、市民を対象にこじゅうろうキッズランドのパスポートと回数券を特別価格で販売

するため、運営するNPO法人みやぎ・せんだい子どものに業務を委託するものである。

販売価格は、パスポート3千円のところ1千円で限定50冊、回数券3千円のところ2千円で限定150セット販売する。

販売時期は6月頃を予定しており、市の広報やホームページに掲載するとともに、公式ラインやインスタグラムなどのSNSを活用し、広く周知を図っていく。

衛生費

〔質疑〕宮城県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として33万7千円が計上されているが、事業の詳細を伺う。

〔答弁〕令和6年度からの新規事業として、宮城県後期高齢者医療広域連合の受託事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を実施するものである。

具体的には、(※1)ポピュラー

シヨンプアプローチとして、「いきいき百歳体操通いの場」でおおむね6カ月程度、健康チェックや理学療法士等による健康教育運動の指導を実施する。

また、(※2)ハイリスクアプローチとして、数年にわたり健康診査や医療機関を受診していない方に対し、健康状態の把握や訪問などを実施する計画である。



(※1)

ポピュラーシヨンプアプローチとは？

地域や集団全体を対象に働きかけを行い、全体の健康リスクを下げる取り組み方法のことです。

(※2)

ハイリスクアプローチとは？

健康リスクの高い方を対象とした取り組み方法のことです。